

環境調査結果のお知らせ

平成31年8月7日9時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協浦戸支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は26.3~27.9℃で、前回調査時(H31.7.22)と比較して全層で2.2~4.8℃上昇しました。塩分は5.7~25.7で、前回調査時と比較して全層で4.5~15.5上昇しました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は3.6~6.4mg/lで、前回調査時と比較して表層から2m層で1.4~1.8mg/l減少し、底層で0.2mg/l増加しました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は1.5mでした。
検鏡の結果、有害種は確認されませんでした。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H31.7.22)	
			差(今回-前回)
0m	26.4	24.2	2.2
1m	26.3	23.6	2.7
2m	27.9	23.1	4.8
B-1	27.9	24.0	3.9

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H31.7.22)	
			差(今回-前回)
0m	5.7	1.2	4.5
1m	6.1	1.4	4.7
2m	17.4	1.9	15.5
B-1	25.7	20.5	5.2

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H31.7.22)	
			差(今回-前回)
0m	6.4	7.8	▲ 1.4
1m	5.1	6.9	▲ 1.8
2m	5.0	6.7	▲ 1.7
B-1	3.6	3.4	0.2

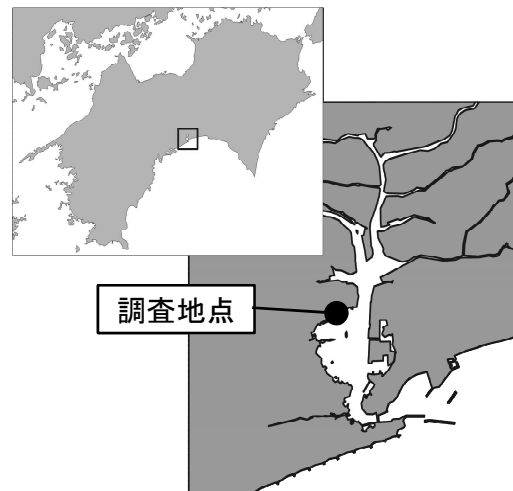


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.6	3.5
透明度	1.5	1.2

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	アカシオ・サングイネア	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	0	0	0	150
1	0	0	0	200
2	0	0	0	450

漁業被害が想定される細胞密度

・ヘテロシグマ・アカシオ:
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>